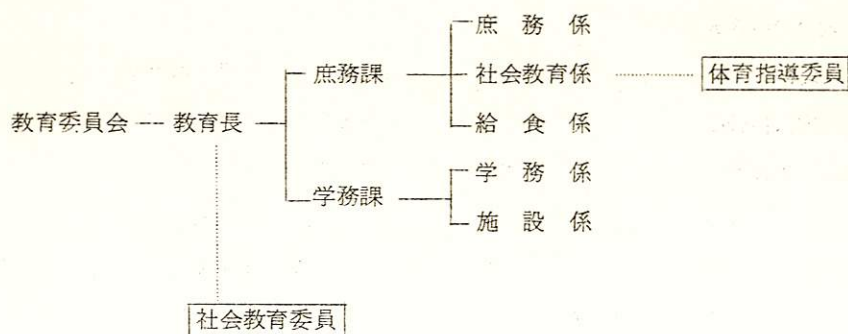


Ⅲ 昭和45年度の状況

1 条件整備

(1) 社会教育行政組織

① 組織



② 職員

ア 常勤（庶務係、社会教育係兼務）

職 名	庶 務 課 長	社会教育係長 兼社会教育主事 庶 務 係 長	社会教育主事	主 事 庶 務 係 兼社会教育係
人 数	1 名	1 名	1 名	1 名

イ 非常勤

職 名	社会教育委員	体育指導委員（3名増員）
人 数	10名	12名

(2) 社会教育財政（昭和45年度当初予算）

① 一般会計総額	1,040,000千円
② 教育費総額	223,091
③ 社会教育費	11,635
ア 社会教育総務費	5,238
イ 青少年問題協議会費	640
ウ 保健体育総務費	1,137

エ 体育施設費 4,620

④ 係数

ア 一般会計に対する教育費の割合 21.45%

イ " 社会教育費の割合 1.11%

ウ 教育費に対する " 5.02%

エ 人口1人当りの社会教育費 306.1円

⑤ 社会教育費の構成

ア 総計	11,635千円	100%	人口1人当り
内人件費※	2,906	25%	76.4円
物件費	8,729	75%	229.7円
内事業費	4,109	35.3%	108.2円
施設費	4,620	39.7%	121.5円

※非常勤職員を含む

(3) 社会教育施設（利用状況他は、2奨励 援助の項参照）

① 福社会館社会教育施設

45年8月 福社会館社会教育施設が開かれた。福生におけるはじめての文化的社会教育施設として利用されている。

社会教育専用部分は、つぎのとおりである。

部 屋 名 (階)	大 き さ	利 用 型
視 聴 覚 室 (2)	40 m ²	会議、視聴覚利用、暗幕、映写幕等
同 準 備 室 (2)	10 m ²	視聴覚機材の保管
図 書 室 (2)	100 m ²	蔵書2,000冊 閱欄定数 44人
同 事 務 室 (2)	25 m ²	
相 談 室 (2)	15 m ²	教育相談他
ホ ー ル (3)	150 m ²	いす、机、大会議、レクリエーション
ス テ ー ジ (3)	12 m ²	
料理講習室 (3)	18 m ²	
和 室 (3)	50 m ²	
第1会議室 (3)	50 m ²	
第2 " (3)	40 m ²	

クラブ室

25 m² 団体事務室

② 市営水泳場

43年 50 mプールが完成してから、昨年徒渉池、本年25 mプールと、3ヶ年計画で行なわれてきた水営場は、全て完成した。

現在の施設は

50 m×25 mプール 水深 1.3 m～1.5 m

徒渉池 490 m² " 2.0 m～4.0 m

25 m×13 mプール " 9.0 m～10.0 m

管理棟、更衣室、衣類預り所等施設

③ 福生市武道館

畳数 34 便所 更衣室

④ 社会教育関係施設

ア 福生市民会館 福祉事務所々管 ホール(800名) 会議室

イ 福生市営球場 都市計画課所管 牛浜球場(2面)

加美平球場(1面)

ウ 婦人生活館(民間)

⑤ 教具、教材、資料等

ア 図書購入 1,000冊

イ フィルム(8ミリ購入)

ウ スポーツ用品購入 など



2 奨励 援助

項 目	細 項 目	年間延回数	内 容 等
人的 援助	○助言、指導 手伝い 等	120回	各種団体会議、団体主催活動 講師派遣等
施設 利用	○福祉会館社会 教育施設	960回	1日平均 79人 年間23,700人
	○市営水泳場	72日	1日平均1,048人 年間75,466人
	○武 道 館	192回	1日平均12.8人 年間 3,840人
教 材	○フォークダンス レコード	48回	フォークダンスサークル等
	○8ミリフィルム	15回	子ども会など
	○図書	20回	グループリーダー
教 具	○16ミリ映写機	40回	各種団体
	○8ミリ映写機	10回	〃
	○幻灯器	2回	〃
	○レコードプレーヤー	70回	〃
	○テープレコーダー	140回	〃
	○卓球台	70回	〃
	○バレーボールセット	20回	〃
	○テニスボールセット	10回	〃
	○ストップウォッチ	20回	〃
	○審判台等	20回	〃
資 料	○学習資料	30回	
後 援	○青年のつどい	3日	400名参加
事務上の援助	○印刷、発送	50回	各種団体
	○会場	20回	〃
補助金	○社会教育関係団体	5団体	60万円

3 主催事業

(1) 委員会 会議

① 社会教育委員会

社会教育全般に渉る研究、計画の立案、答申などを行なっている。会議の他に、日常的に委員としての活動を実施する。

会議の内容は、つぎのとおり

5.1 4 社会教育関係団体への補助金の交付について

各団体の状況について

7.3 0 福祉会館社会教育施設の開場について。福生市のこれから

市社会教育委員連絡協議会について

1 0.2 1 市社連協理事会参加

1 1.1 6 1 7 市社連協視察研修（日立市）参加

1 2.2 3 社会教育計画（昭和46年度）の策定について

1 2 6 市社連協理事会参加

2.2 3 市社連協研修会について、成人式の反省など

3.3 0.3 1 視察、研修（予定）

② 体育指導委員会

市民のスポーツ活動の援助のため各種スポーツ活動を実施、指導する。会議と指導とがあるが、指導関係は、学級、大会等の項でまとめるので、会議については、つぎのとおり

4.2 7 本年度計画について具体化

7. 9 市制記念バレーボール大会について

9.2 4 市民総合体育大会について

1 2.1 7 スポーツ教室の運営状況について

1 1 9 3月までの活動計画について

3. 総括

③ 校外指導連絡会

青少年の校外生活について、関係機関が情報交換を行なう。

4.2 0 今年の生活指導の方向について

6. 2 情報交換など

7.1 3 夏期休暇中の生活指導について

1 1.1 0 情報交換

1 2.1 5 年末年始の生活指導について

2.1 6 本年度のまとめ及び年度末のことについて

(2) リーダー研究会

社会教育の諸活動は、本来的に人（リーダー）による部面が非常に多い。市民の活動を発展させる基礎は、これらのリーダーにかかっているといつてよい。

そこで、各種リーダーが集まり、情報を交換し、研究する機会として、リーダー研究会を設定する。

① ジュニア、リーダー研究会

子ども会の発展は、父母の子ども会に対する理解の問題とともに、子ども達自身がいかにか主体的に、自分達のグループを動かしていけるか、にかかっている。

この意味で、昨年度のリー研を更に深めて、長期リーダー研修を企画した。

参加者は、小学校 5.6年生のリーダー 40名で、つぎのような日程で実施した。

この研修会の日程

11月 1日	たのしくゲームをおぼえよう	午前10～12	第3小学校体育館
11月 8日	〃	午前10～12	福祉会館ホール
11月14日	ゲームをたのしくやるために	午後 2 4	〃
11月15日	ハイキング	午前9～4	〃
11月22日	子ども会のプログラムのたて方	午前10～12	福祉会館ホール
11月29日	子ども会の話しあいのもち方	午前10～12	〃
12月 6日	みんなでやろう子供会	午後10～12	〃

この研修会を指導してくれる先生方

松 本 知 子 先 生

大 和 勝 好 先 生 狛江教育委員会

遠 藤 勝 正 先 生 〃

加 藤 有 孝 福生市教委

② 青年団体リーダー研究会

つぎのような日程で、2月20日(土)21日(日)五日市青年の家で実施された。参加者 62名 内女子 18名、内容については、総括報告書を参照のこと。

20日						21日										
時6	7	8	9	10	11	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5
入所受付	食事	レクリエーション オリエンテーション		サークル報告 ^a		起床	朝食		b 青連協報告	c 分科会	昼食	c 分科会			d 全体会	

a サークル報告

赤とんぼ、はぐるま、土筆、吹奏楽愛好会、フォークソング愛好会、フォークダンス愛好会、河童の会、なめこの、8サークルから現状の報告と問題点の報告があった。

b 青連協報告

青連協の歴史と現状、問題点、今後の方向について報告

c 分科会

専門サークル A・助言者 飯田恭之 羽村町社教主事

B・助言者 大和勝好 粕江市社教主事

総合サークル A・助言者 木全力夫 都立教研研究員

B・助言者 野沢久人 福生市社教主事

d 全体会

木全先生の総括、分科会報告などを行なった。

③ 婦人学習グループリーダー研究会

6月3日、生活改善センターで、婦人の学習グループ(16)の代表者が参加して行なわれた。本年度の各グループの活動についての情報交換のあと、グループの学習の必要性、意義などについて話し合った。

特に、現代の社会的状況、情報化社会といわれるような時代の中で、主体性回復のためのグループ活動が、いかに大切であるか、といった点に話しが集中した。

また、話しの中で、婦人の労働への進出(共働らき、パート、内職など)が多くなり、そのことが、異なった活動の方法を要求しているという話しもあった。

④ 視聴覚リーダー研究会

視聴覚教育の機器は、機械類の発展とともに多様になり、その利用が、教育の能率性を高める有効な手段として注目されている。

そこで、各種活動の中に、それを持ち込んで、大いに利用してもらおうとするものである。

本年度研修はつぎのとおり

ア 日時 9月23日～26日まで 4日間 7時～10時 総計 12時間

イ 場所 福祉会館視聴覚室

ウ 内容

日、時間	7時～8時	8時～9時	9時～10時
23日	視聴覚教育について	映写機の機構について	映写機の操作について フィルムについて
24日	映写機操作実習 ①	映写機操作実習 ②	映写機操作実習 ③
25日	〃 ④	〃 ⑤	〃 ⑥
26日	〃 ⑦	故障発見とその処置	個別操作

エ 講師 西野光芳（都教育委員会技術）

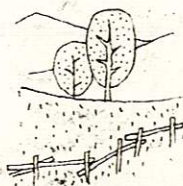
堀口俊雄（福生第3小）

飯田恭之（羽村町教委社教主事）

野沢久人（福生教委）

オ 16ミリ発声映写機操作認定証取得者

33人取得（市町村移管後の累計 130人）



(3) 学級、教室

① 青年学級（英会話クラス）

青年に生活の基礎教養としての英語の学習と仲間づくりをするため、に開かれている。

およその内容は、つぎのとおりである。

ア 日 時 45年4月14日（火）から毎週火曜日、木曜日、7時～9時
但し、8日から、月、木に変更、46年3月23日まで
94日間 188時間

イ 場 所 福祉会館社教施設

ウ クラス 基礎クラス（15人） 初級クラス（10人） 中級（7人）

エ 教 材 「英会話必携」他

オ 活 動 ハイキング、英語劇発表会

カ 講 師 チャールス ロス先生（横田）

並木照男（講師補佐）

岡本宏之（ ” ）

② 青年教室

孤立分散し、ひとりぼっちの青年達の仲間づくりのために開設する。

ア 働く青年の教室

9月18日から、毎週金曜日 7回 参加8名 福祉会館社教施設
プログラム

回 内 容

1 教室のことについて。これからのプログラムについて。

2 友情、恋愛について話そう。

3 恋愛と結婚について話そう。

4 家や家庭について話そう。

5 自分の青春時代について話し合おう

6 結婚の歴史

7 まとめ

イ 詩の教室

詩を書き、鑑賞することを通じて、自分の生活体験を抽象化、客観化することによって自分の生き方を考え直すとともに、グループ化する。

45年11月16日(月)から毎月曜日、午後7時30分から9時30分まで

合計 10回 福祉会館視聴覚室 参加者 15名

プログラム

日	テ	マ	内	容
11.16	開講		教室開始に当ってのう合わせ	
30	詩と生活		詩とは何か、生活をうたうということ。	
12.7	創作実習		現代詩の流れや詩のリズム、及び具体的に詩を作る	
14	現代詩の流れ	I	ときの基本的なことや態度を身につけ、詩の創作技	
21	〃	II	術などを詩をつくりながら学ぶ。	
1.18	詩の鑑賞		合評や話しあいなど	
25	詩の技法			
2.1	創作実習			
8	詩をかくことの意味			
15	まとめ			

③ 婦人学級

婦人が、日常生活を振り返り、自己の学習課題を明らかにし、学習方法を身につけ自分のグループをもつ機会とするために開く。1年次グループは、1つだけ開設した。

11月5日(木)から毎週木曜日 午後1時30分から

福祉会館 社教施設第2会議室 参加15名

日	テ	マ	内	容
11.5	家庭経済のしくみと		収入型、支出費目、国民所得	
12	賃金		賃金の構造、労働	
19	物価		物価の決まり方、指数	
26	家庭経済の変動		家庭や物価、経済変動の家計	
12.3	変動に対処するため		貯蓄、保険、社会保障など	
	に			
10	家計の合理化		個別、社会的によりよい経済生活への視点を	

④ 家庭教育学級

両親が、家庭教育を考えるための基礎資料を提供し、あわせて、相互に研究しあう機会として開設した。内容他、つぎのとおりであるが、本年は、場所を福祉会館という新しい処にし、また、P・Rの不足もあって、例年の $\frac{1}{3}$ の8名の参加しかなかった。

プログラム他内容は、つぎのとおりである。

活動名	家庭教育学級	対象	両親	F・N・O	分類	全少青婦成人
回	日 時	場 所	テ ー マ	内 容	方 法	教材 講師
1	10月14日 p (水)曜 a 7.30	福祉会館	準備会	1.家庭教育学級について 2.日程と今後のプロについて 3.その他	はなしあい	
2	10月21日 (水) 7.30	"	子どもの成長と親	1.幼児期から小学生へのパーソナリティの発達と、その過程での親の果たす役割 2.親のあり方	講義+はなしあい	立正女子大助教 萩原元昭
3	10月28日 (水) 7.30	"	子どもの成長と 家庭	1.小学生から中学生への発達と、その過程での家族の果たす役割 2.家庭について考える。	"	"
4	11月 4日 (水) 7.00	"	しつけとは……	1.しつけの意味と方法 2.具体的な問題を中心に	"	"
5	11月11日 (水) 7.00	"	家庭は変わる	1.昔と今の家庭教育 2.現代の家庭の状況と家庭への外部からの力、影響	"	都立教研 木全研究主事
6	11月16日 (水) 7.00	"	友達、遊び	1.友達、仲間、同輩集団の必要性和役割 2.子ども会、遊び仲間について	"	教委 野沢
7	11月25日 (水) 7.00	"	青年期と社会	1.少年期までの間接的な影響についてまとめ 2.青年期での直接的な関係について考える。		

回	日 時	場 所	テ ー マ	内 容	方 法	教材 講師
8	12月 2日 (水) 7.00	福祉会館	教育(学習)を考 える	1.生涯に渉る教育の中での家庭、学校、社会での教 育を考える。 2.大人としてのあり方	講義+はなしあい	都教委 串田社教主事
9	12月 9日 (水) 7.00	〃	まとめ			

プログラム総括表 教委 42.8

④ スポーツ教室

スポーツ活動の機会を提供し、正しいスポーツ技術を身につけることを目標に実施した。

ア バレーボール

4月～9月 毎週木曜日 夜7時～9時30分

第3小学校会場 27名(内 婦人 23名)

第4小学校会場 18名(内 婦人 12名)

10月～3月 同曜日、同時刻

第1小学校会場 10名(内 婦人 3名)

第2 “ 27名(内 婦人 20名)

イ バドミントン

4月～9月 毎週火曜日 夜7時～9時30分

第4小学校会場 18名(内 青年 10名)

10月～3月 同

第1小学校会場 18名(内 青年 10名)

ウ 水泳教室

8月11日、12、13、14日の4日間、毎日、午前10時～12時

市営プール、25mを使って実施、吉野、乙津体育指導委員

母親 15名参加 全く泳げなかった者が25m程度は泳げるようになった。

エ スキー教室

1月23日～25日にかけ 菅平スキー場で実施した。46名参加

プログラム つぎのとおり

日 程 表

○ 23日(土) 集 合 午後8時30分(市役所前)

出 発 9時00分

○ 24日(日)

午前 三時	八時 三〇	一 二時	一 時	三 時	五 時	六 時	七 時	三 〇
菅平スキー場到着	就寝別部屋わけ 朝食 グレンデ集合	講 習	食 事 (各自)	講 習	自由滑走	夕 食		自 由

•

八時	福生帰着
一時	バス出発
一二時	昼食（各自）
八時 三〇 七時	（二人以上で） 自由滑走
午前	朝食

講習クラス別	基礎クラス	斉藤体育指導委員、藤野先生（２３名）
	初級クラス	現地インストラクター（１５名）
	中級クラス	〃（８名）

才 歩け歩け運動

6月14日 8月23日 3月28日实施

各回参加者 30~50名

市役所 1 2支店—ゴルフ場（解散）

フォークダンス、うたなども加えて

(3) 大会

① 町民音楽会

○日時 45年4月26日(日) 第1部 午前10時開場 10時30分開演
第2部 午後 1時30分開演

○場 所 福生第3小学校体育館

o 入場者数	対 象	第 1 回	第 2 回	計
	小中学生	5 3 0 人	4 4 0 人	9 7 0 人
	一般	2 5 0 人	3 0 0 人	5 5 0 人
	計	7 8 0 人	7 4 0 人	1, 5 2 0 人

○内 容 出演者、西六郷少年少女合唱団 福生フォークソング愛好会
プログラム

A 合唱名曲集（森のひびき、赤とんぼ、ふるさと等）

B 日本のうた(どじょっ子、ふなっこ、ほたるこい、そーらん節など)

○ みんなの歌（雪の降るまちを トロイカ バラが咲いたなど）

○ 総 括

- ・小、中学生に音楽鑑賞のマナーの悪さがみられた。（話し声など）
- ・学校体育館が、音楽（合唱）の発表に適さない。舞台上の音 音響面
- ・アンケート（一般参加者、70名回収）結果の一部
 - a よかった 95.6%
 - b 聴きたいもの 交響楽 26% 軽音楽 18% 合唱 54%

② 市制記念市民バレーボール大会

7月1日の市制施行を記念して、町民バレーボール大会として実施して来た大会を市制記念大会として実施した。

- ・日時 45年7月26日（日） 午前
- ・場所 福生1中バレーコート
- ・成績 男子 4チーム 優勝 球友会
女子 8チーム 優勝 福生市役所

③ 第1回福生市民総合体育大会（福生市体育協会と共催）

前年度まで、各体育協会加盟団体や教育委員会が主催して行なわれてきた各種スポーツ関係の大会を総合して、第1回の本大会を福生市体育協会とともに実施した。

大会の内容は、つぎのとおりである。

- ・開会式 昭和45年10月10日 午前8時から 福生第3小学校校庭
- ・プログラム (1)役員、選手入場 (2)開会のことば
(3)国旗、市旗掲揚 (4)大会会長あいさつ
(5)来賓祝辞 (6)選手宣誓
(7)実行委員長挨拶 (8)閉会のことば
- ・種目別実施日時、会場

種 目		日 時	場 所	主 管
軟 式 野 球		9.20（日）	市営牛浜球場	野球連盟
		27（日）		
		10.4（日）		
		11（日）		
		午前9時		

種 目	日 時	場 所	主 管
P T A バレーボール	1 0 . 1 0 (体) 午前 8 時 3 0 分	第 1 中学校 バレーコート	市教育委員会
P T A ソフトボール	1 0 . 1 0 (体) 午前 8 時 3 0 分	市営牛浜球場	市教育委員会
剣 道	1 0 . 1 0 (体) 午前 1 0 時	第 2 中学校 体育館	剣 友 会
柔 道	1 0 . 1 0 (体) 午後 1 時	武 道 館	柔 道 連 盟
空 手 道 演 武	1 0 . 1 0 (体) 午後 1 時	第 1 小学校 体育館	空 手 会
陸 上 競 技	1 0 . 1 8 (日) 午前 8 時 3 0 分	第 2 中学校 校庭	陸上競技協会
弓 道	1 0 . 1 8 (日) 午前 1 0 時	片倉自転車俵内 弓 道 場	弓 道 連 盟
バ ト ミ ン ト ン	1 0 . 1 8 (日) 午前 1 0 時	第 4 小学校 体育館	市教育委員会
開 会 式	1 0 . 1 0 (体) 午前 8 時	第 3 小学校 校庭	
閉 会 式	各種目毎に各会場で行った。		

(各 競 技 の 結 果)

種 目	期 日	会 場	主 管	参 加 者	成 績
軟 式 野 球	9 . 2 0 2 7 1 0 . 4 1 8 2 5	市営牛浜 球場	野球連盟	A クラス 8 チーム B クラス 8 チーム C クラス 9 チーム 総計 3 7 5 名	優 勝 福生市役所 準優勝 シャークス 優 勝 加美平 A 準優勝 トヨタオート多摩 優 勝 福生郵便局 準優勝 加美平 B
P T A バレーボール	1 0 . 1 0	第 1 中学 校バレー コート	市教育委 員会	1 1 チー ム 1 6 5 人	優 勝 3 小 B 準優勝 5 小 A 3 位 1 小 A

種 目	期 日	会 場	主 管	参 加 者	成 績
PTA ソフトボール	1 0.1 0	市営牛浜 球場	市教育委 員会	1 4チー ム 2 1 0人	優 勝 2小A 準優勝 3小B 3 位 4小A
剣 道	1 0.1 0	第2中学 校体育館	剣 友 会	1 0 3人	1位 幼少年(小3以下) 金 子 普 小学校(小6年) 宮 本 信 次 中学校 坂 本 敏 久 高校一般 田 辺 靖 夫 2 位 幼少年(小3以下) 大 野 幸 夫 小学校(小6年) 尾 沢 清 正 中学校 浦 野 光 男 高校一般 乙 訓 幹 雄 3 位 幼少年(小3以下) 宮 沢 弘 至 小学校(小6年) 河 西 俊 文 中学校 岩 田 正 明 高校一般 浜 中 和 男
柔 道	1 0.1 0	武 道 館	柔道連盟	8 1名	幼少年の部 1位 小 峰 幸 宏 2位 木野村 吉 隆 3位 益 永 孝 雄 中学生の部 1位 今 村 修 2位 鰐 川 丈 二 3位 鎌 田 業 継 高校一般の部 1位 根 岸 秀 男 2位 大 塚 英 夫 3位 田 村 真
空手道演武	1 0.1 0	第1小体 育館	空 手 会	6 5名	関係なし

種 目	期 日	会 場	主 管	参 加 者	成 績
陸 上 競 技	1 0 . 1 8	第 2 中	陸上競技 協会	2 4 0 名	別 紙
弓 道	1 0 . 1 8	片倉自転車 株式会社	弓道連盟	1 1 1 名	Aクラス 1 位 杉 本 吉 郎 2 位 荒 井 平 吉 3 位 荒 井 辰 雄 Bクラス 1 位 山 岸 敬 一 2 位 福 泉 幸 一 3 位 牧 田 精 一 Cクラス 1 位 牧 田 禎 夫 2 位 荒 井 泰 仁 3 位 牧 田 順 夫

○ 福生市 第1回市民総合体育大会 ○

○ 陸上競技大会記録 (S 4 5 . 1 0 . 1 8 福生二中校庭)

中 学 生 1 0 0 m

1 年 女 ① 加 藤 静 江 1 5 . 1 秒

2 年 女 ① 黄 島 和 美 1 5 . 1 秒

3 年 女 ① 小 泉 喜代美 1 4 . 9 秒

1 年 男 ① 森 一 章 1 4 . 0 秒

2 年 男 ① 真 田 香 1 3 . 6 秒

3 年 男 ① 斉 藤 富士夫 1 2 . 4 秒

中 学 1 年 1 , 0 0 0 m

① 中 村 幸 次 3 分 2 1 秒 1

中 学 2 年 1 , 5 0 0 m

① 畦 伸 也 5 分 1 7 秒 2

中 学 3 年 2 , 0 0 0 m

① 新 井 貴 美 6 分 5 1 秒 9

中 学 生 4 0 0 m リレー

1 年 女 ① 一 中 A 6 1 秒 8 1 年 男 ① 二 中 A 5 7 秒 6

2 年 女 ① 二 中 6 3 秒 0 2 年 男 ① 二 中 5 4 秒 0

3 年 女 ① 一 中 6 1 秒 8

中 学 3 年 800mリレー

① 一中A 1分43秒3

中 学 生 走 巾 跳

1年女 ① 野 田 明 美 3m72

2年女 ① 松 田 島 子 3m79

3年女 ① 小 泉 喜代美 4m08

1年男 ① 森 一 章 4m75

2年男 ① 太 田 要 要 4m71

3年男 ① 吉岡岡 賢 一 5m37

中 学 生 走 高 跳

1年女 ① 鈴 木 令 子 1m20

3年女 ① 三 浦 由 恵 1m30

1年男 ① 高 橋 寛 1m30

2年男 ① 佐 藤 正 彦 1m50

3年男 ① 平 山 康 則 1m65

中 学 生 砲 丸 投

1年女 ① 荒 井 春 美 7m31

2年女 ① 阿 部 清 美 9m02

3年女 ① 村 川 美智子 8m89

2年男 ① 佐 藤 正 彦 8m88

3年男 ① 平 原 保 10m75

※ 中 学 生 優 秀 選 手 賞 ※

1年女 加 藤 静 江 2年女 阿 部 清 美 3年女 小 泉 喜代美

1年男 森 一 章 2年男 佐 藤 正 彦 3年男 平 山 康 則

一 般 100m

① 富 山 敬 夫 15秒0

一 般 200m

① 中 館 貞 夫 29秒8

一 般 1,500m

① 塩 野 勲 4分39秒4

一 般 走 巾 跳

① 森 田 則 男 4 m 7 0

一 般 走 高 跳

① 木場本 弘 治 1 m 9 0

一 般 砲 丸 投

① 松 下 邦 男 1 2 m 8 3

④ 山 本 有 1 0 m 0 7

※ 最優秀選手賞 木場本 弘 治

ロ ー ド レ ー ス (2. 0 0 0 m)

3 4才以下 ① 田 中 梅 男 6分53秒

3 5才以上 ① 日 暮 廣 7分23秒

※ 最優秀選手賞 田 中 梅 男

一 般 男 女 混 成 4 0 0 m リ レ ー

① 加美平団地チーム 7 3 秒 0

官 公 庁 諸 団 体 男 女 混 成 4 0 0 m リ レ ー

① 福生市役所チーム 6 6 秒 0

小 中 学 校 P T A 男 女 混 成 4 0 0 m リ レ ー

A 組 ① 4 小 A 6 4 秒 2

B 組 ① 2 小 6 3 秒 9

C 組 ① 1 小 A 6 7 秒 6

総 合 ① 2 小 小 6 3 秒 9

官 公 庁 諸 団 体 男 子 4 0 0 m リ レ ー

A 組 ① 福生地区消防署 5 6 秒 0

B 組 ① 消防団本部 6 1 秒 3

C 組 ① 消防団第 4 分団 6 0 秒 8

総 合 ① 福生地区消防署 5 6 秒 0

○ 出 場 者 男 子 1 4 8 名 女 子 6 1 名 計 2 0 9 名

中 学 生 男 子 5 5 名 女 子 3 7 名 計 9 2 名

一 般 " 1 5 " " 0 " " 1 5 名

ロ ー ド ・ レ ー ス " 6 " " 0 " " 6 名

リ レ ー " 7 2 " " 2 4 " " 9 6 名

④ 市民文化祭 （福生市文化連盟と共催）

前年まで福生市文化連盟が主催して行なわれてきた文化祭を、本年から共催の型で実施した。福祉会館社会教育施設に集中して実施した関係もあって、多くの市民が参加した。

日程等、つぎのとおり、

日		程	
日	時間	場所	内 容
11月1日から3日	9時— 5時	福祉会館	華道展、絵画展
〃	〃	〃	文化財展（福生の埋蔵文化財）
〃	〃	〃	菊花展、盆栽展
〃	〃	〃	俳句展
1日から2日	〃	〃	人形展、編物展
1日	10時から	市民会館	日本舞踊、バレエ
1日	9時— 5時	福祉会館	釣展
1日	10時— 4時	福祉会館	茶道
2日	1時— 5時	市民会館	民謡
3日	10時— 11時	市民会館	バレエ
〃	11時— 5時	〃	三曲演奏会
〃	3時30分から 5時30分	〃	詩吟
〃	1時30分—3時	福祉会館	講演 東洋文明の伝統としつけ 胡 蘭 成 先生
〃	3時—4時30分	〃	講演 古代福生をめぐる文化について 塩 野 半 十 郎 先生
11月1日	9時30分—	〃	開場式



⑤ 成人のつどい

例年のとおり、成人者による実行委員会が、13回行なわれ、その間にも各種の打合わせ会などを経て、46年1月15日、つぎのように実施された。

○対象者 675名

○参加者 365名 参加率 54%

○プログラム

式典	開会のことば	つどい	つどいの意義について
(11時)	君が代吹奏	(12時)	〃 のすゝめ方について
	お祝いのことば		私の意見
	励ましのことば	A	フェスティバル
	閉会のことば		模擬店(コーヒ、おしるこ等)
			フォークソング フォークダンス
			吹奏楽演奏
		B	討論会
			成人とは何か



(5) 文化財関係

長沢遺跡の発掘

長沢遺跡の内 消防署建設予定地 約1,800㎡を発掘した。

6月13日 第1回研究会 木村東一郎先生の話

7月12日 塩野半十郎先生を中心に試掘

7月18日 発掘打合わせ

7月26日～8月5日 発掘

塩野先生 川鍋先生(1中)文化財調査会 1中の生徒 他市民の方々に参加してもらい発掘

矢じり石器、壺他土器類多数出土

住居址 5つ 報告書は現在整理中であるが、土器洗い他で、毎日曜日有志の方々の協力があつた。(明年度報告書出版予定)

(6) その他の事業

① 郡体育大会 (西多摩郡体育協会主催)

4月19日(日)福生町を会場に行なわれた。

内容は、別紙プログラムのとおり、尚、これに先立って出場代表決定のため、町独自で、4月5日、バスケット、4月8日・9日にわたって、バレーボールの予選会を、2中で行なった。

種 目	会 場	参 加 町 村 名	参加数
陸 上	福 生 第 2 中	福生市、羽村町、奥多摩町、瑞穂町、秋多町、日の出村	6
駅 伝	福 生 第 2 中 隣 (営加美平球場)	羽村町(2チーム)、瑞穂町、秋多町、奥多摩町、日の出村	6
バスケット ボ ー ル	福 生 第 1 中	福生市、瑞穂町、五日市町、奥多摩町	4
バレーボール	福 生 第 1 中	男 福生、羽村、瑞穂、秋多、五日市、奥多摩、日の出	7
		女 福生、羽村、秋多、五日市、奥多摩	5

卓 球	福 生 第 3 小	男	福生、羽村、瑞穂、秋多、五日市、奥多摩	6
		女	羽村、瑞穂、秋多、五日市、奥多摩	5
軟式野球	福 生 第 1 中 市 営 牛 浜 球 場		福生市、羽村町、瑞穂町、秋多町、五日市町、奥多摩町、日の出村	7
柔 道	福 生 市 武 道 館		福生市、羽村町、秋多町、五日市町、奥多摩町	5
剣 道	福 生 第 1 小		福生市、羽村町、瑞穂町、秋多町、五日市町、奥多摩町	6
軟式庭球	福 生 第 1 中		福生市、羽村町、瑞穂町、秋多町、五日市町、奥多摩町、日の出村	7

② 青年のつどい（福生市青年団体連絡協議会主催）

10月23日、24日、25日の3日間、行なわれた。約350名の青年が参加。

○プログラム

23日（金）前夜祭 1中校庭 7時から

はやし、ファイヤーストーム、フォークダンスなど

24日（土）映画と話しあい 福祉会館 6時から

キューボラのある街、恋愛と結婚をテーマに分科会

25日（日）ゲーム運動会 1小校庭 午後1時から

③ 西多摩郡主婦バレーボール大会（郡体育協会主催）

五日市で、9月15日行なわれた。福生市選抜チームが優勝、準優勝3小クラブ、8市町村中、なお、選抜チームは、都主婦バレーボール大会（駒沢）で、ブロック中2位になった。（10ブロックトーナメント）

④ その他各団体主催大会等

○野球大会（野球連盟主催）

○ロードレース（陸協主催）

○断効継走大会（ ” ）

○郡市婦人教育講習会（都教育庁、福生福祉会館）

○郡市青年教育講習会（ ” 青梅青年の家）